

第3回 本庄市議会 高校生議会 開催！



本庄市議会では、次代を担う高校生に市議会の模擬体験を通して、行政や市議会の仕組みを学び、市政や議会活動への関心と理解を深めていただくきっかけ作りとして第3回目となる「高校生議会」を開催しました。市内にある5つの高校から選出された21名の生徒を、第3回高校生議会高校生議員として任命しました。

今回の高校生議会は、高校生自ら地域の課題を掘り起こし、それに沿った特徴ある委員会を設置しました。各委員会では、思い思いのアイデアを出し合い、最終的には意見書という形で取りまとめました。若い柔軟な発想と行動力を生かして、高校生が議会に挑戦しました。



各委員会に分かれて意見書を検討



本会議の様子

地域再生クリエイティブ委員会 (早稲田大学本庄高等学校)

提出した議案

- 休校中の小学校を観光資源として生かすための意見書
- 地域活性化を目指した本庄市謎解きゲームの開催を求める意見書



地域活性化を目指した本庄市謎解きゲームの開催を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

1. アクティビティを通じた本庄市の魅力発信を図るために、市内全体を活用した大規模謎解きイベントを複数回開催すること。
 2. イベント参加者の市内周遊を促進するために、可能な範囲で事業者と連携して、新規交通体系の構築をすすめること。また、参加者の安全管理及び参加の簡便化のために、それらの交通体系に沿って謎を設置すること。
 3. イベントを通じた市内経済活性化を図るために、謎解きの景品として市内のみで使用可能な商品券などを配布し、参加者の消費活動を促進すること。また、本庄市の魅力発信につなげるために、景品として本庄市の特産品も使用すること。
 4. イベントのクオリティ担保、話題性向上のために、謎解きイベント・宝探しの専門会社と連携して企画、運営を行うこと。
 5. イベントの知名度向上、参加者数の向上を図るために、市のSNSを活用した積極的なプロモーションを行うこと。
 6. 景品の提供や交通体系の再構築において、地域企業をスポンサーとして迎え、資金・商品提供を依頼すること。
 7. 話題創出、全世代が楽しめるイベントの企画のために、企画、運営に学生が関わること。
- 以上、意見書を提出します。

高校生議会当日は、18名の高校生議員が参加し、委員会に分かれ、提出する意見書について意見を出し合い、意見書をまとめました。まとめた意見書は、各委員会で高校生議員提出議案として本会議に上程し、提出者による説明の後、質疑、討論、採決を行いました。採決の結果、提出された6件の意見書はすべて可決され、可決された意見書は本庄市議会議長へ提出をしました。



意見書を本庄市議会議長へ提出



高校生議員提出議案の提出者による説明

8月18日に開催された高校生議会において各委員会が提出した意見書の詳しい内容は、市議会ホームページでご覧いただけますので、是非ご覧ください。



美化＆美花委員会 (本庄高等学校・本庄東高等学校)

提出した議案

- 環境整備を求める意見書
- 地域の活性化のため花火大会の開催を求める意見書



地域の活性化のため花火大会の開催を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

全国各地で行われているイベントの中で、最も集客力のあるイベントの一つが花火大会です。しかし、本庄市のイベントで花火大会は開催されておらず、他の自治体と比較して集客力のあるイベントが少ないと思います。そこで、本庄市の活性化に効果的と考え、本庄市で花火大会を開催することを意見します。

以前本庄市で花火大会が開催された際には賑わいが見られていたことや、現在も本庄市民が花火大会の開催を望む意見が多いことを踏まえると、本庄市民に対するサービスとして花火大会の開催は必要なことだと考えられます。

加えて、市外からの観光客増加にも効果が見込まれます。近隣の高崎市で行われる「高崎まつり」では、毎年、15,000発の花火が打ち上げられ、北関東最大級の花火大会を目的に多くの地域から観光客を集めると同時に、経済波及効果、市民の交流機会創出等の効果が見られているため、当議案が本庄市の活性化に効果的と考えられます。

以上、意見書を提出します。

明るい未来への道委員会 (本庄第一高等学校・児玉高等学校)

提出した議案

- 外灯の増設を求める意見書
- 道路の整備の実施を求める意見書



外灯の増設を求める意見書（抜粋）

当委員会の所管事項に関し、高校生の視点から、以下の項目について提案するものです。

本市の通学路の一部では街灯の数が少なく、夜間や冬季において児童生徒が登下校する際に視界が悪くなり、事故や犯罪に巻き込まれる危険性が高まっています。

子どもたちが安心して通学できる環境を整えることは、地域全体の安全確保につながる重要な課題です。防犯・交通安全の観点からも通学路の街灯整備は早急に取り組むべきと考えます。

よって、本市において以下の施策を検討・推進するよう強く要望します。

- 1 通学路への街灯の増設
 - 2 老朽化した街灯のLED化や照度改善
 - 3 地域住民との協議による設置場所の優先順位付け
- 以上、意見書を提出します。